

令和3年度 保護者向け 放課後等デイサービス評価表【そら】

回答率71%		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	事業所より
①		子どもの活動スペースが十分に確保されているか	93%	7%	0%		
②		職員の配置数や専門性は適切であるか	93%	7%	0%	・事業所を見学していないので、分からない	
③		事業所の設備等は、スロープや手すりの設置等バリアフリー化の配慮が適切になされているか	67%	33%	0%	・細かく見ていないという理由です ・事業所を見学していないので、分からない ・トイレに手すり等ついているとよいかもしれません。	貴重なご意見、ありがとうございます。手すりについては、今まで身体が不自由な方がいなかったこと、少々トイレスペースが狭いことを理由に、手すりの検討を控えておりました。状況を見ながら、設備の充実を検討してまいります。 デイルームの活動エリアにつきましては、一面フラットな環境となっております。
④		子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	100%	0%	0%		
⑤		活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	100%	0%	0%		
⑥		放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7%	47%	47%	・週末は利用することがほとんどないためかこのような取り組みをしていることを知らない ・コロナ禍が明けたら交流があるのもいいです。 ・コロナ禍に利用を始めたため、まだどんな交流活動を行っているのか未体験なため市町村等にそのような制度があまりないように思います ・コロナ禍の為、仕方がない ・今、コロナ禍で難しいです。	貴重なご意見ありがとうございます。現在はコロナ禍でもあるため、交流は難しく感じております。コロナが落ち着いたときに、交流については、検討したいと思います。
⑦		支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%		
⑧		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%	0%	0%		
⑨		保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%	0%	0%		
⑩		父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同志の連携が支援されているか	7%	53%	40%	・このような活動にはまだめぐりあっていないと思います。 ・必要無いと思います。 ・間6に同じく ・呼ばれても多忙でなかなか参加できないように思います ・コロナ禍の為 ・今、コロナ禍で難しいです。	・貴重なご意見ありがとうございます。間6同様、現在はコロナ禍でありますことから、開催は厳しいように感じます。コロナが落ち着いたのちにそらの活動やイベントなどを通して、保護者等の交流場は提供できるかと考えておりますが、保護者様の会等につきましては、現在考えておりません。
⑪		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	87%	13%	0%	・苦情を言うような場がないのでわかりません。	貴重なご意見ありがとうございます。もし、苦情や改善の提言等頂戴できる際には、管理者の菊池までお話し頂戴できれば幸いです。 クレーム等のない運営ができるよう、精進してまいります。
⑫		子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	0%	0%		
⑬		定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	・毎日の活動の様子を見ることができてみるのが楽しみです ・ホームページは楽しみです	貴重なご意見ありがとうございます。支援システムの導入をきっかけに、お子さんの日々の様子や活動内容など発信できる機会が増えました。また、活動の様子を楽しみにされているご意見を頂戴でき、スタッフ一同うれしく思っております。今後も、支援システムを活用し、事業所とご家庭の距離を少しでも縮められるよう、工夫してまいります。
⑭		個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%		

⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	80%	20%	0%		
⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	60%	40%	0%	・たまたま訓練の時に利用していないだけかもしれません。	貴重なご意見ありがとうございます。火災を想定した避難訓練は定期的を実施しております。昨今は、ゲリラ豪雨による洪水被害、地震など、さまざまな災害があることから、訓練の内容も検討していきたいと考えております。
⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	100%	0%	0%		
⑱	事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%		
⑲	今後やってほしい療育はあるか	40%	40%	20%	<ul style="list-style-type: none"> ・お金の計算や コインの勉強 ・今の支援に不満はありません。 ・いろいろなことをして頂いているので満足しています。思いつきません。 ・勉強不足で、何が子どもに必要な療育かわかりません。 ・贅沢は言えませんがどんな療育でも障害を持つ親は望むのではないのでしょうか 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。我々ケアワーカーは、「生きていく力を身につける」をモットーとし、活動に「目的」を持って取り組んでおります。特にそらについては、社会人への準備段階でもあるため、数字や計算、お金の使い方など、生活に必要な事柄を積極的に取り組んでおります。例えば、おやつのお時間におかしを予算内で購入する活動を行うことで、お客様役では、お金の使い方やルールを学んだり、店員役では、お金はもちろん、お仕事の疑似体験にもつながっています。また、就労にむけて集中して作業を行う活動など、日々新たな活動にも挑戦しております。ぜひ、今後もご要望ございましたら、お気軽にお声がけください。</p>